

financial  
transparency.

# ドイツ銀行AG 2006年度決算

Dr. ヨゼフ・アッカーマン

ドイツ銀行AG取締役会会長

## Analyst Meeting

フランクフルト、2007年2月1日




A Passion to Perform.

Deutsche Bank





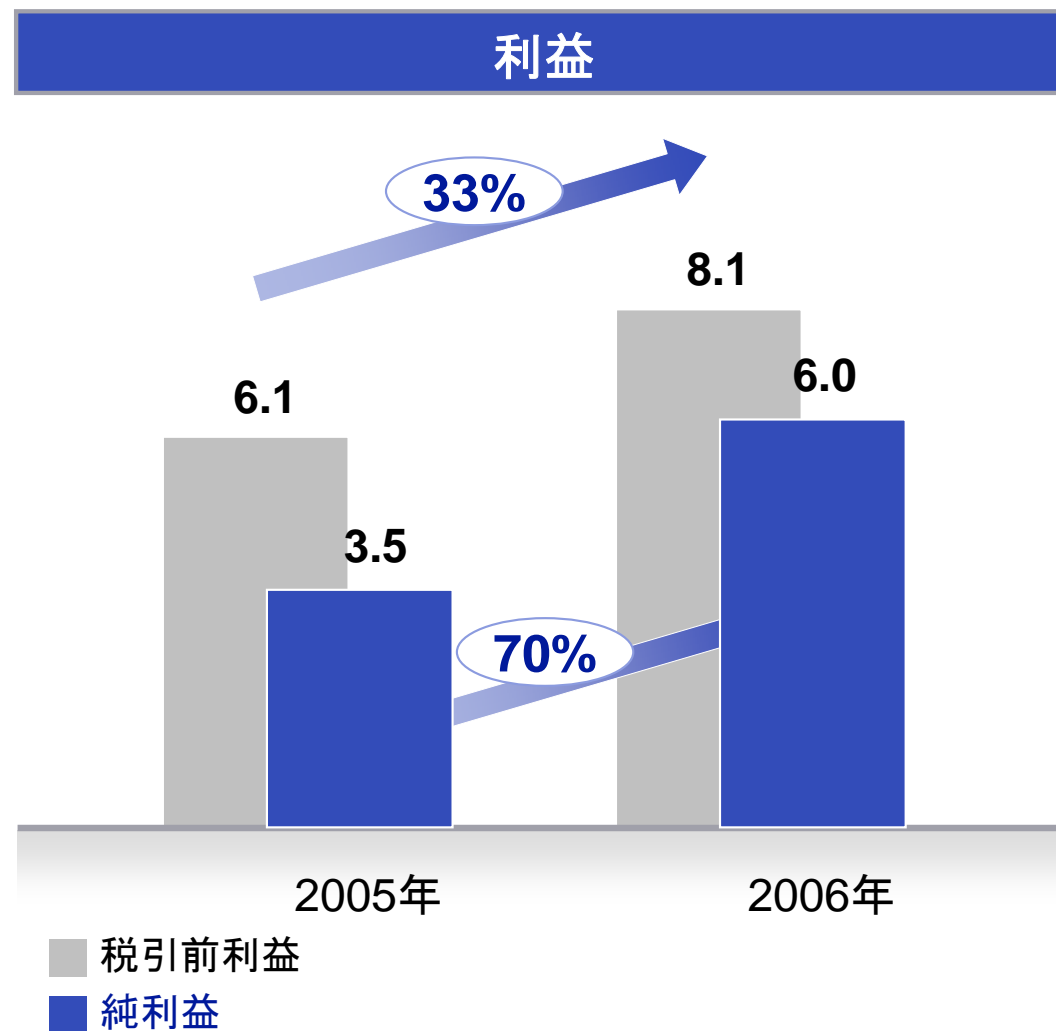
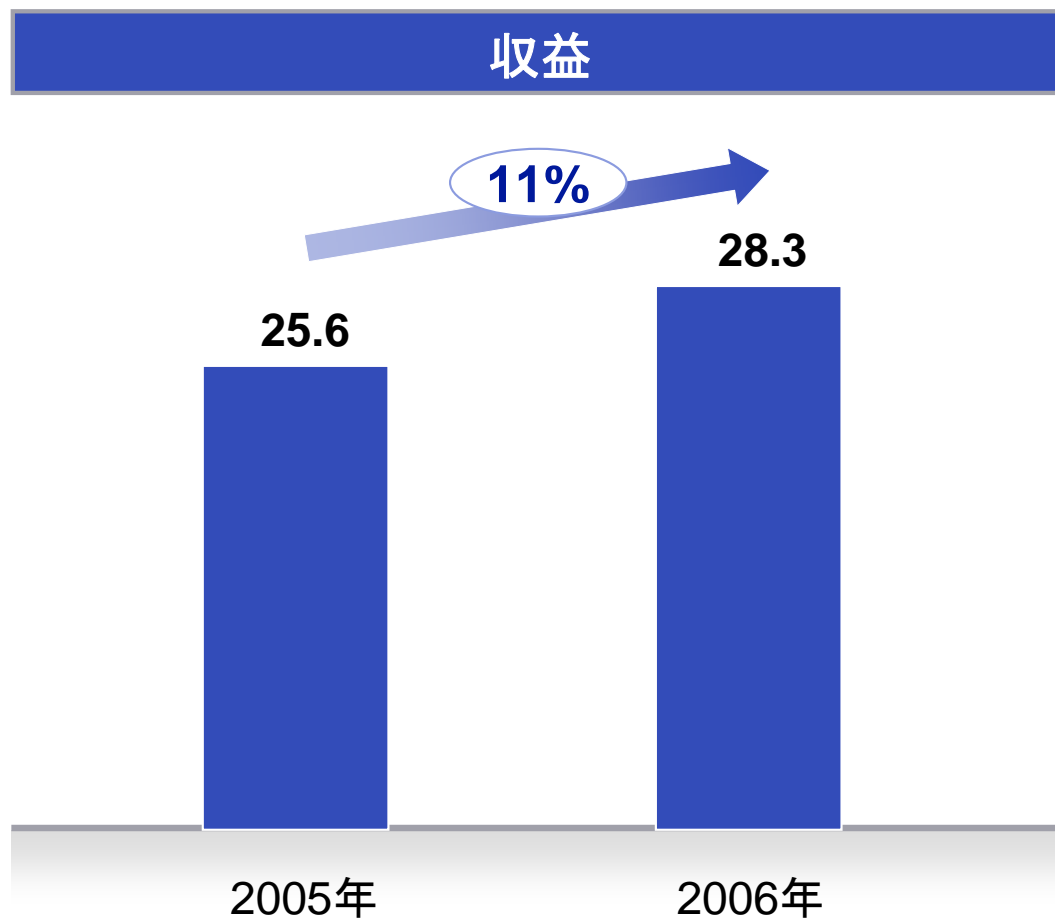
# ビジネス環境を形成する外的環境

外的環境	特徴	
グローバル化	<ul style="list-style-type: none"><li>■ エマージング(新興)市場の成長</li><li>■ 地理的境界の消滅</li><li>■ グローバル企業がローカル市場に 適応・浸透</li></ul>	
資本市場の 発展	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 投資家の投資意欲の増大</li><li>■ 革新性 / ストラクチャリング</li><li>■ 企業活動の活性化</li><li>■ レバレッジ / リスク配分</li></ul>	
世界的規模での 運用資産の拡大	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 個人の退職年金</li><li>■ エマージング市場での富の形成</li><li>■ 新しい資産クラスへの資金移動</li><li>■ 機関投資家の台頭</li></ul>	



## 卓越した年

(単位:10億ユーロ)

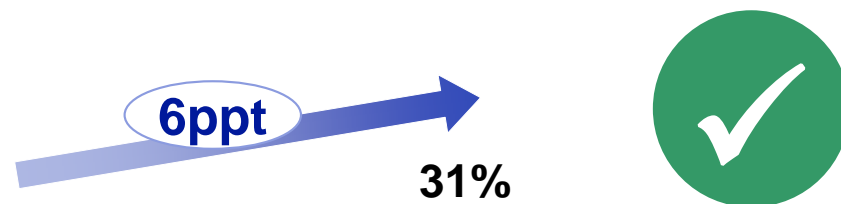


## 第3段階の経営戦略に向けて前進...

税引前資本利益率 (ROE) (1)

1株当たり利益 (PER) (2)

(単位: ユーロ)



25%

31%

6ppt

66%

11.55

0.70

10.86

6.95

2005年

2006年

2005年

2006年

法人税の貸方計上の影響 (3)

(1) 当行の定義に基づく税引前平均アクティブ資本利益率 (事業再編費用や保有事業会社の株式売却による相当額に上る利益を除く)

(2) 希薄化後 (3) 2006年第4四半期に認識された、ドイツ税法の変更による影響

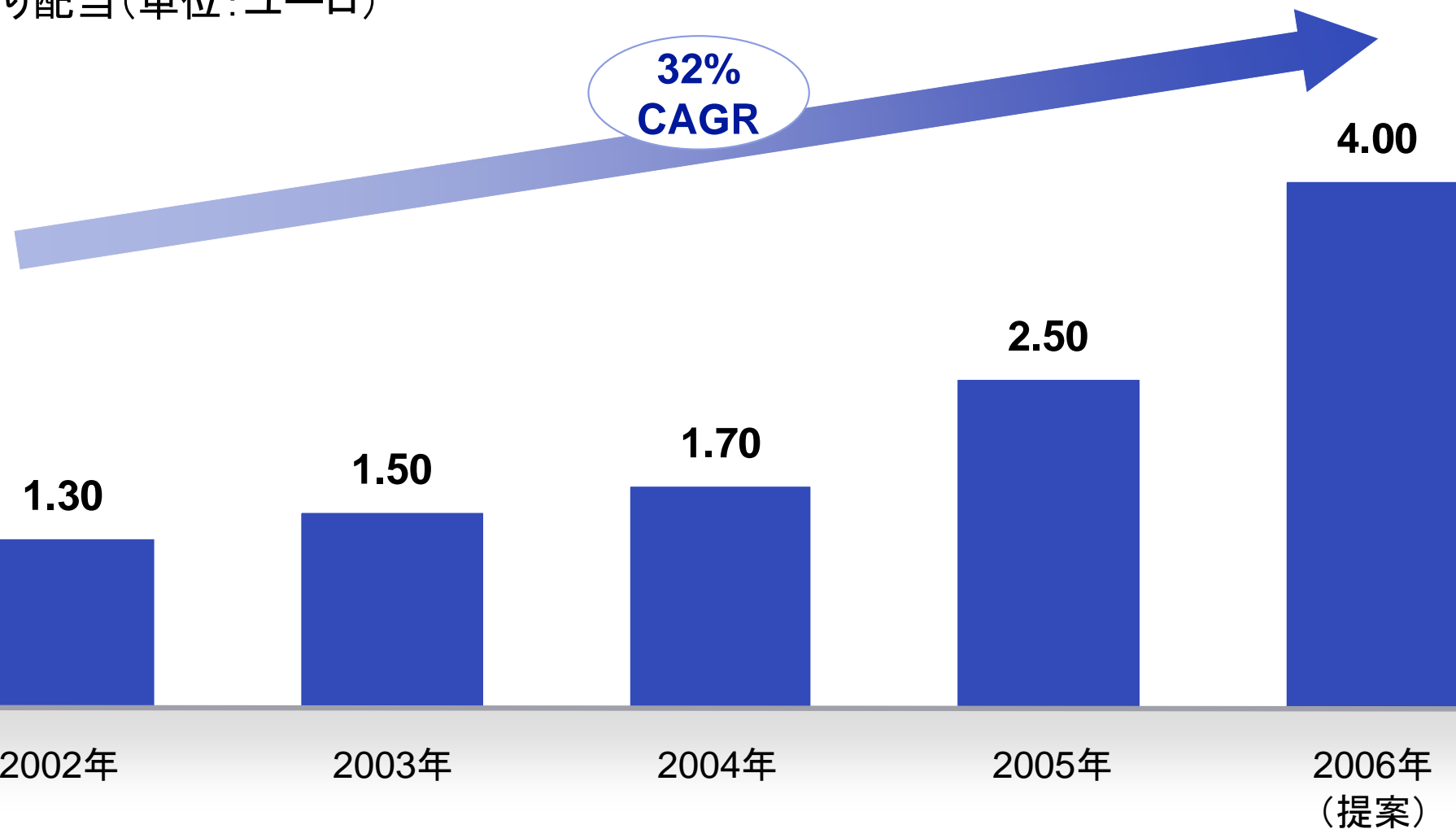
注: 数字は四捨五入によるため合計は必ずしも一致しない





## ... 1株当たり配当の増加

1株当たり配当(単位:ユーロ)





# ドイツ銀行グループの経営戦略

## 第3段階の経営戦略

2006年～2008年:  
グローバルな事業基盤を最大限活用し、加速的成長を目指す

コスト/リスク/資本管理を徹底し、  
規制・法令遵守の厳格化を図る

組織の成長に向け  
中核事業への継続投資と補完的買収を実施

「安定」した収益が期待できる  
個人・資産運用ビジネス(PCAM)およびグロー  
バル・トランザクション・バンキング(GTB)の  
更なる成長

法人・機関投資家向けビジネス(CIB)における  
競争優位性を最大限活用

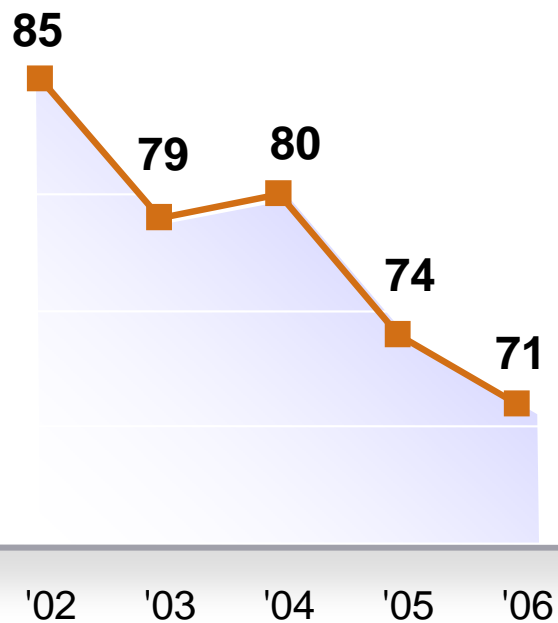


# コスト/リスク/資本管理



## コスト管理

基礎的費用/収益比率 (%)



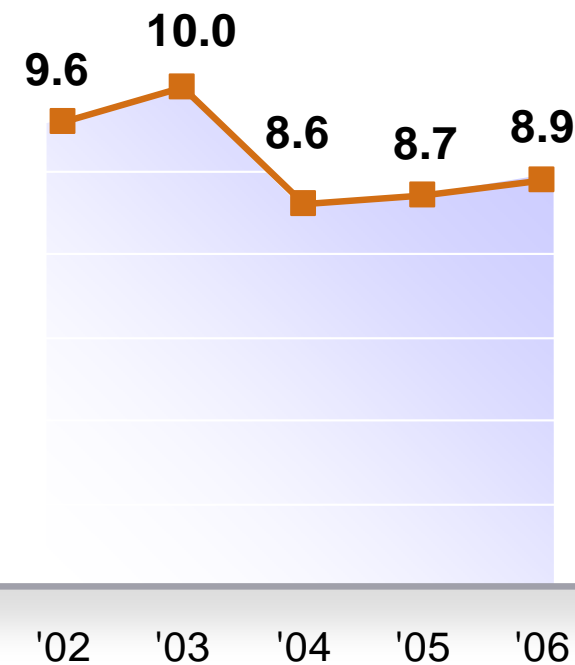
## リスク管理

問題債権比率<sup>(1)</sup> (%)



## 資本管理

BIS規制コア自己資本比率(Tier 1)<sup>(2)</sup> (%)



(1) 問題債権を債権総額で序した数値(年末時点)

(2) 年末時点



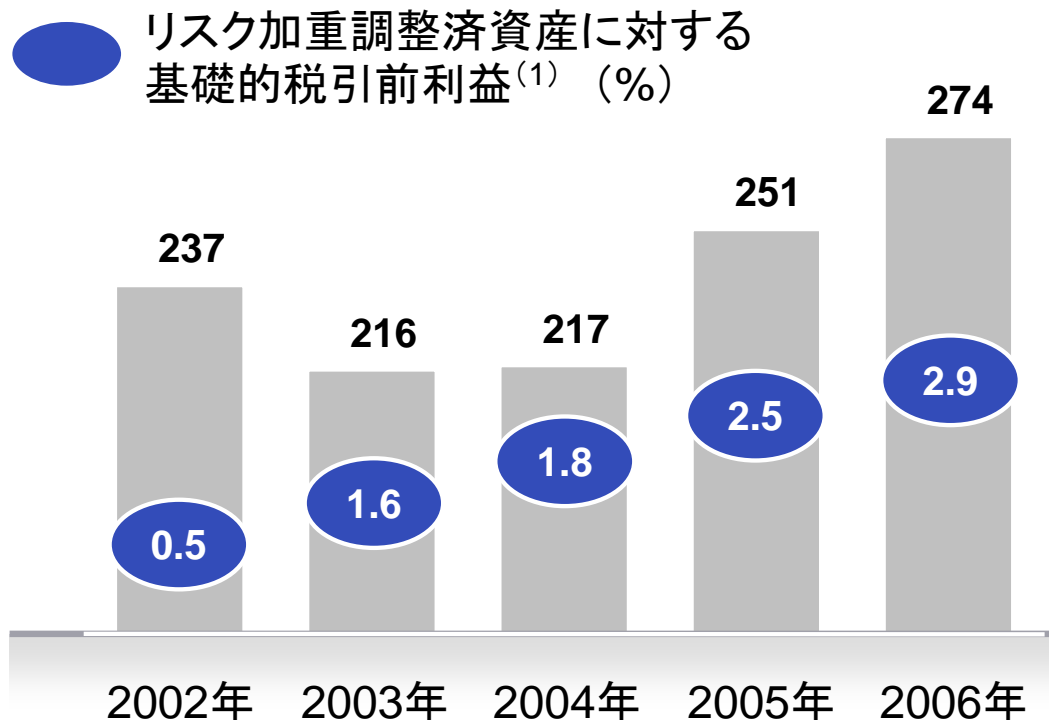


# 組織的成長への継続投資



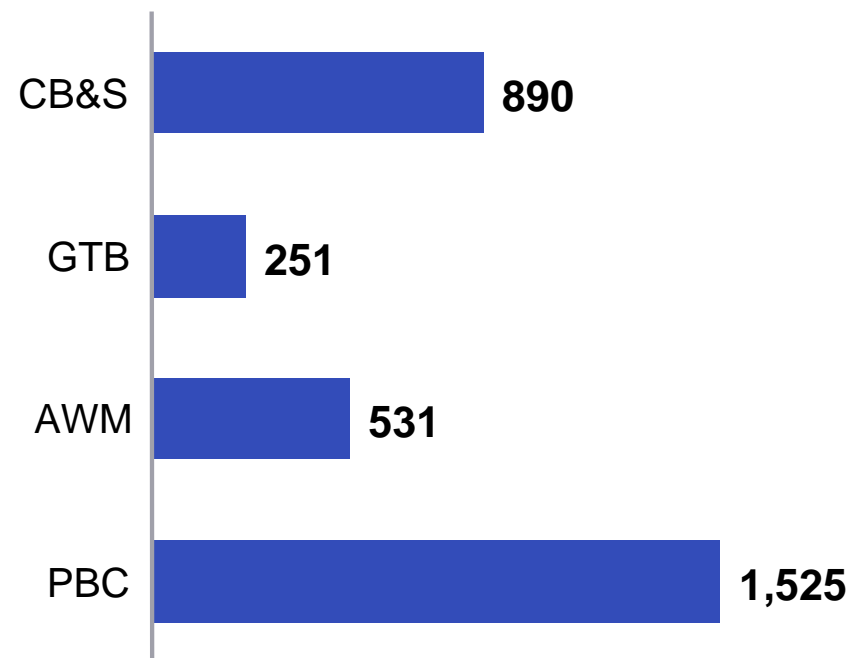
## リスク加重調整済資産

2006年12月31日現在 (単位:10億ユーロ)



## 主要事業部門における成長

2006年12月31日現在の前年同期に対する伸び<sup>(2)</sup>



(1) 平均リスク加重調整済資産に対する基礎的税引前利益の割合 (%)

(2) 事業の統合・処分があればその後





# 補完的買収



## 2006年に公表された案件

Norisbank		
Tilney		
Berliner Bank		
MortgageIT		



## 買収完了日

## 状況

2006年11月2日	
2006年12月14日	
2007年1月1日	
2007年1月2日	

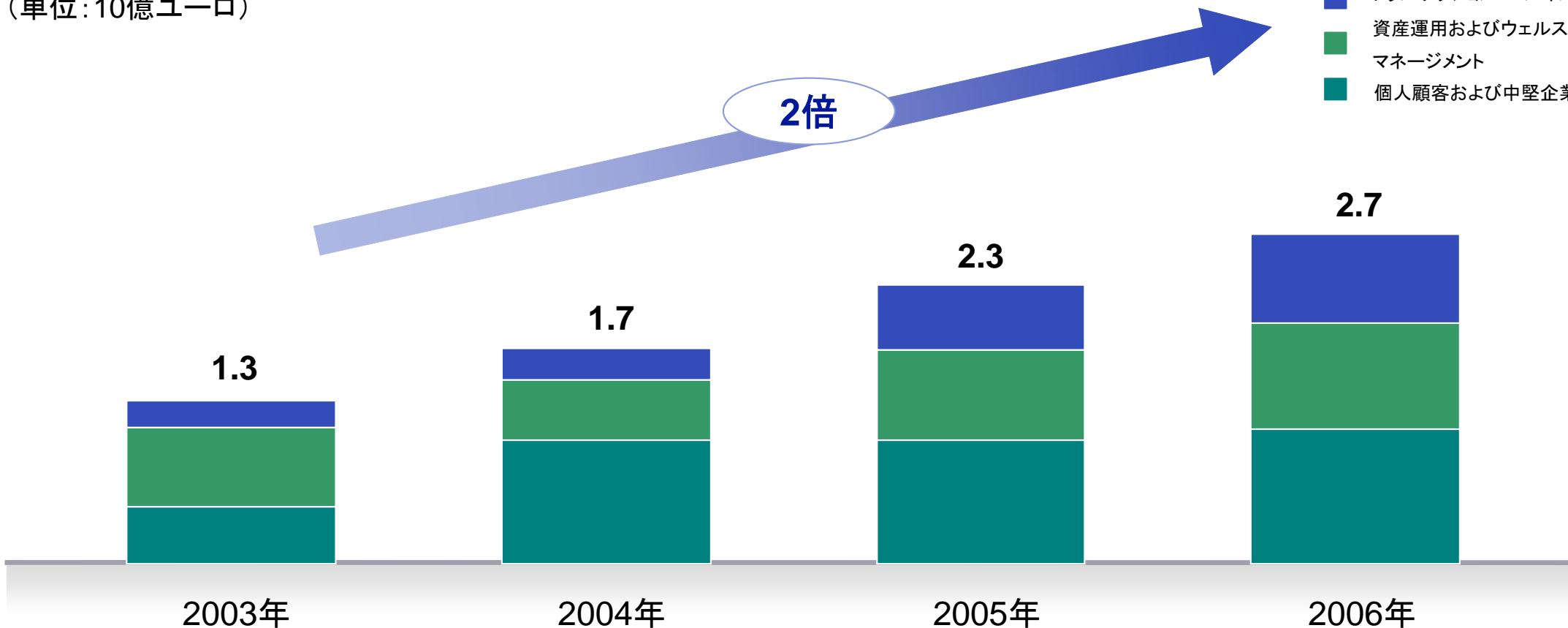


## 「安定」ビジネスの更なる成長

基礎的税引前利益: トランザクション・バンキング、資産運用およびウェルス・マネージメント、  
個人顧客および中堅企業  
(単位: 10億ユーロ)



- トランザクション・バンキング
- 資産運用およびウェルス・マネージメント
- 個人顧客および中堅企業

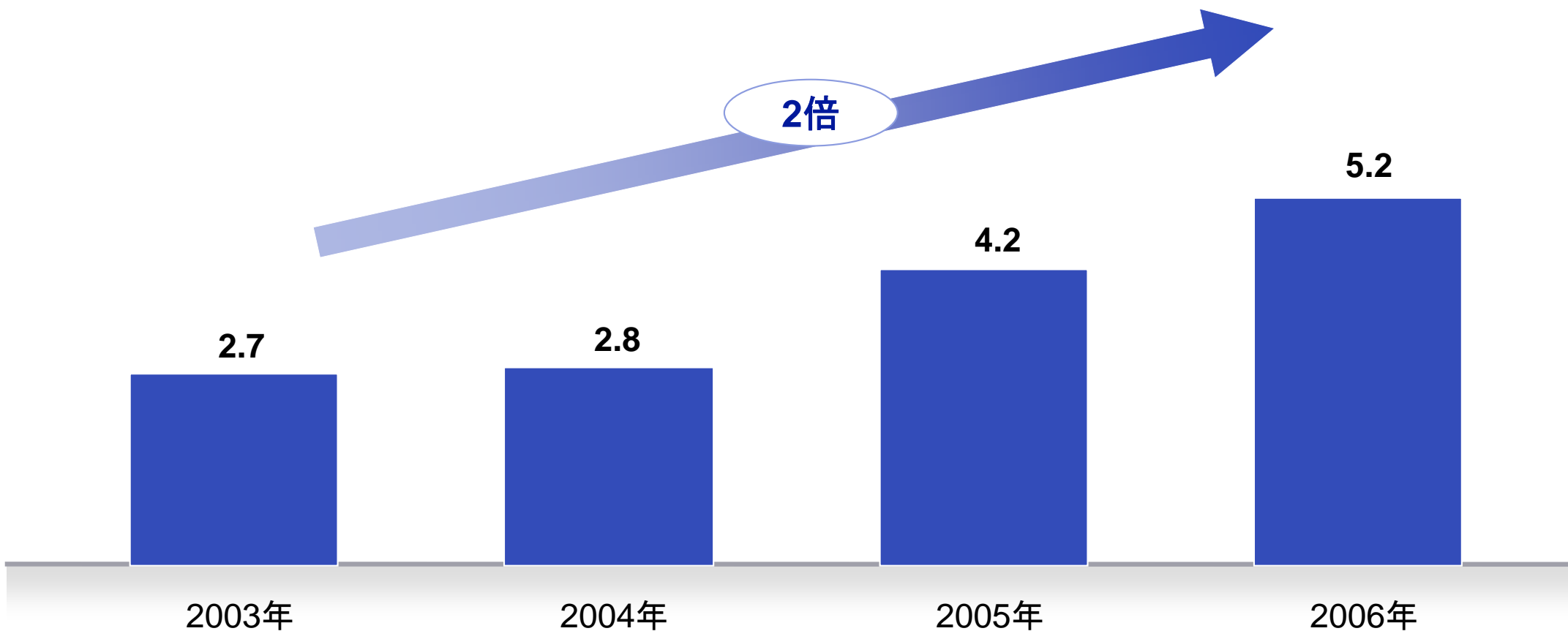


注: 2003年の数字は新組織の影響を調整していない  
Investor Relations 02/07 - 10



## 投資銀行ビジネスの競争力はさらに強化

コーポレート・バンキング・アンド・セキュリティーズの基礎的税引前利益(単位:10億ユーロ)



注: 2003年の数字は新組織の影響を調整していない  
Investor Relations 02/07 - 11



## 2008年の目標:順調なスタート

基礎的税引前利益(単位:10億ユーロ)

	2005年	2006年	2008年目標
コーポレート・バンキング・アンド・ セキュリティーズ	4.2	5.2	5.3
グローバル・トランザクション・バンキング	0.5	0.7	1.0
資産運用およびウェルス・マネージメント	0.7	0.9	1.3
個人顧客および中堅企業	1.0	1.1	1.3
コーポレート・インベストメント	0.0	(0.0)	0.0
連結および調整	(0.6)	(0.1)	(0.5)
<b>グループ全体</b>	6.0	7.7	8.4



# ドイツ銀行グループ: 更なる成長に向け万全の体制

外的環境	特徴	ドイツ銀行グループの強み
グローバル化	<ul style="list-style-type: none"><li>■ エマージング(新興)市場の拡大</li><li>■ 地理的境界の消滅</li><li>■ グローバル企業がローカル市場に 適応・浸透</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 各地域での事業の多様化</li><li>■ グローバル・ネットワーク</li><li>■ グローバルな資本市場へのアクセス</li><li>■ 各国・地域での拠点展開/文化の尊重</li></ul>
資本市場の 発展	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 投資家の投資意欲の増大</li><li>■ 革新性 / ストラクチャリング</li><li>■ 企業活動の活性化</li><li>■ レバレッジ / リスク配分</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 投資銀行ビジネスでの主導的地位</li><li>■ 世界クラスのセールス・トレーディング</li><li>■ コーポレート・ファイナンスでの躍進</li><li>■ リスク管理</li></ul>
世界的規模での運 用資産の拡大	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 個人の退職年金</li><li>■ エマージング市場での富の形成</li><li>■ 新しいアセット・クラスへの資金移動</li><li>■ 機関投資家の台頭</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 9,660億ユーロの運用資産</li><li>■ 投資信託およびプライベート・ウェルス・ マネージメントのグローバルな展開</li><li>■ オルタナティブ投資</li><li>■ 緊密に連携した商品開発</li></ul>



## 将来の事象および非米国会計基準による数値に関する注記

本プレゼンテーションには、将来の事象に関する記述が含まれています。将来の事象に関する記述とは、歴史的事実ではない記述であり、当行の考えや予想が含まれます。本プレゼンテーションでの、当行の意図、考え、予想または予測（およびその基礎となる前提）の記述はいずれも、将来の事象に関する記述です。これらの記述は、ドイツ銀行グループの経営陣が現在入手可能な予定、推定および計画に基づいています。従って、将来の事象に関する記述は、あくまで当該記述がなされた日現在ののものであって、当グループはこれらの記述に関して、新しい情報や将来生起した事象があっても、これをアップデートして公表する責任は負いません。

将来の事象に関する記述は、その性質上リスクおよび不確実性を含みます。従って、いくつかの重要な要因が作用して、現実の結果を、将来の事象に関する記述に含まれる結果とは大きく異なるものにする可能性があります。これらの要因には、ドイツ、ヨーロッパ、米国および当グループが収益の重要な部分を得ているその他の地域における金融市場の動向、借り手または取引相手による将来の債務不履行、将来の従業員削減を含む当グループの合理化の実施、当グループのリスク・マネジメントの施策、手続および方法への信頼性、ならびに米国証券取引委員会（SEC）への情報開示に関連するリスク等が含まれます。このような要因については、SECに提出した当グループの2006年3月23日付年次報告書（Form 20-F）の「リスク・ファクター」の中で詳しく記載されています。当該報告書の写しは、請求により入手可能であり、また[www.deutsche-bank.com/ir](http://www.deutsche-bank.com/ir) からダウンロードすることができます。

本プレゼンテーションには、非米国会計基準による数値が含まれています。比較可能な米国会計基準（U.S. GAAP）による数値は、2006年第4半期決算報告書に付随している「2006年第4四半期補足財務データ」を参照してください。当該補足財務データは、[www.deutsche-bank.com/ir](http://www.deutsche-bank.com/ir) からダウンロードすることができます。